

# 校長室の窓から 218

## 080408 わくわくとどきどきの新しい出会い

久しぶりに子供たちが登校してきました。  
今日は、始業式です。

3月の修了式に「元気に目を輝かせて始業式に登校する」という宿題を出しましたが、その宿題の通り、きらっきら☆の眼差しで元気いっぱいに登校してくれました。

解錠前の児童玄関前には、いつもよりたくさんの子供たちが溜まっていました。新しいクラスの発表を今か今かと待っているようです。

子供たちのわくわくとどきどきがこちらにも伝わってきました。7時40分に、教職員が新しいクラスの名簿を貼り出すと、子供たちは一斉にホワイトボードに近づき、自分のクラスを確認していました。

「やった！また、1組や。3年連続！」  
「ぼくたち、6年間ずっと一緒のクラス！」  
「なぜか〇〇さんと、いつも別々」  
「名前がない・・・(;o;)、あ、あった」

子供たちは、自分の名前を確認した後はうれしそうに友達と談笑しながら、自分の下足箱を見付けに行きました。

足がひと回り成長して大きくなったせいか、新年度に合わせてズックを新調している子供が多かったような気がします。

進級して、気分も一新!!  
新しい学年の抱負をいっぱい胸に抱いて、  
いいスタートを切りましょう。

愛と信の仲よしこよし

中太閤山小学校長 堀 かおり

